慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫平成二十五年度彙報
Sub Title	Report of 2013
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	2014
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.49 (2014.) ,p.313- 323
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-20140000-0313

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫　平成二十五年度彙報

Ⅰ　人　事

○文庫委員

平成二十六年三月末日を以て法学部教授岩谷十郎君が退任した。同君の任期は平成二十一年九月一日より四年半。

○文庫員

平成二十五年四月一日付で一戸渉君が准教授に任用された。

○研究嘱託

（二十四年度追補）平成二十四年四月一日で石川透君（文学部教授）への委嘱を更新した。新たな任期は二十六年三月末日まで二年間。

（二十五年度）平成二十五年四月一日付で金文京君（京都大学人文科学研究所教授）、津田眞弓君（経済学部教授）、小川剛生君（文学部准教授）への委嘱を更新した。三君の新たな任期は二十七年三月末日まで二年間。

○事務職員

（二十四年度追補）平成二十四年六月一日付で酒井明夫君が事務長代理に就任し、メディアセンター本部事務長の宮木さえみ君が文庫事務長を兼任した。

（二十五年度）平成二十五年四月一日付で伊藤哲史君が事務嘱託に任用された。また同六月一日付で事務職員の吉田敬君が異動し、同日付で日吉メディアセンターより飯島典子君が着任した。

Ⅱ　斯道文庫委員会

第一回・平成二十五年六月十九日（水）

〈報告事項〉

（一）「斯道文庫論集」第四十七輯の上梓について

（二）平成二十四年度の研究成果について

〈審議事項〉

（一）平成二十五年度の研究事業計画について

（二）文庫長選考の手続きに関する内規の策定について

以上承認。

第二回・平成二十五年十一月十三日（水）

〈審議事項〉

（一）平成二十六年度予算申請の方針について

（二）平成二十六年度斯道文庫講座・同設置講座の担当について

以上承認。

第三回・平成二十六年三月三日（月）

〈報告事項〉

（一）平成二十五年度予算の申請について

（二）「斯道文庫論集」第四十八輯の上梓について

〈審議事項〉

（一）研究嘱託の委嘱について

舘野文昭君（大学院博士課程文学研究科国文学専攻在籍）、山崎明君（同）への委嘱について任期を更新し、矢島明希子君（同東洋史学専攻在籍）に新たに委嘱する件。

（二）訪問研究員（日本学術振興会）の在籍更新について

（三）平成二十六年度文庫員の塾外出講について

（四）センチュリー文化財団赤尾記念基金による研究補助審査

以上承認。

Ⅲ　研究調査

斯道文庫は、日本および東洋の古典籍について、原本調査に基づく書誌学的研究を行い、その成果を広く公表することを目的とする。本年度の研究事業計画は以下の通りである。

一　国書の部

Ⅰ　中世以前成立の韻文の研究　＊各々注釈書を含む

1　勅撰和歌集諸本の研究　佐々木孝浩

2　古今集注釈書の書誌調査研究　川上新一郎・舘野文昭

3　中古・中世私家集の蒐集と伝来　小川剛生

4　歌書注釈書類の書誌調査研究　舘野

5　中世歌合諸本の研究　佐々木

6　大内氏関連和歌短冊資料の研究　佐々木

7　室町期連歌集諸本の研究　佐々木

Ⅱ　中世以前成立の散文の研究

1　源氏物語諸本の研究　佐々木

2　枕草子抜書諸本の研究　佐々木

3　土佐日記注釈史の研究　一戸渉

4　室町時代物語諸本の研究　石川透

Ⅲ　近世成立の韻文散文の研究

1　近世歌文集の調査研究　一戸

2　近世後期小説の研究　津田眞弓

Ⅳ　学者・学問史の研究

1　近世和学・国学資料の調査研究　一戸

2　荷田春満とその門流の著述研究　一戸
3　伴信友自筆稿本並びに書入本の調査　川上・一戸
4　橘守部自筆稿本類並びに書簡の調査　川上・一戸

二　日本漢学書の部（国書のうち漢文体著作および漢籍注釈・改編書等）

Ⅰ　博士家関係書の調査研究
1　中古・中世漢詩文集の調査研究　堀川貴司・住吉朋彦・山崎明
Ⅱ　禅林関係書の調査研究
1　漢籍・禅籍注釈書および類書類の調査研究　堀川・住吉
2　漢詩文集・語録類の調査研究　堀川・住吉
Ⅲ　近世漢学者の著作研究
1　近世漢詩文集の書誌調査　堀川・住吉
2　林羅山著作類の調査研究　堀川
3　松崎慊堂自筆稿本並びに書入本の調査　高橋智・堀川
4　近世・近代漢学者の筆跡類の研究　堀川

三　漢籍の部――漢籍総目録編纂のための書誌調査並びに研究

Ⅰ　中国版本　宋元版・明清版の調査研究
1　中華再造善本の整理と日本所在宋元版の伝来研究　高橋
2　祝穆編書の版本調査　住吉
3　三国志演義版本の研究　金文京
4　日本所在中国戯曲テキストの調査と研究　金

Ⅱ　旧鈔本の調査研究
1　論語古鈔本の研究　高橋
2　白氏文集旧鈔本の解題　住吉
3　百二十詠詩註の研究　山崎

Ⅲ　日本刊本の調査研究
1　五山版の研究　高橋・堀川・住吉
2　古活字版の研究　高橋・堀川・住吉
3　和刻本の調査　高橋・堀川・住吉・山崎

Ⅳ　朝鮮版・越南版の調査研究
1　ガスパルドヌ文庫越南版の調査　高橋
2　朝鮮世宗朝刊版の研究　住吉

四　蔵書調査・目録の作成

Ⅰ　斯道文庫蔵特殊文庫善本類他
1　坦堂文庫目録の作成　高橋・堀川・住吉
2　亀井家学文庫未整理本並びに新収本の整理と調査　堀川
3　ガスパルドヌ文庫目録の作成　高橋
4　センチュリー文化財団寄託資料目録の作成　全員
5　大曾根文庫目録の作成　堀川・住吉・山崎

6　複写資料のデータベース化及びマイクロフィルム等目録の編纂　全員

Ⅱ　旧藩校等の蔵書調査・目録作成

1　庄内藩致道館蔵書　高橋

2　紀州藩文庫蔵書　高橋

3　興譲館高等学校蔵書　高橋・堀川

4　江戸時代藩校蔵書印譜の研究　各員

Ⅲ　諸文庫の蔵書調査

1　建仁寺両足院蔵書調査　堀川・住吉

2　陽明文庫蔵漢籍準漢籍の調査　高橋・堀川・住吉

3　佐川町立青山文庫蔵書調査　堀川・住吉・一戸

4　正宗文庫蔵書の調査　小川

5　慶應義塾大学蔵近世後期小説と周辺文芸書の調査　津田

6　慶應義塾図書館蔵橋本経亮旧蔵「香果遺珍」の調査　佐々木・一戸

7　小布施町立図書館鴻山文庫の調査　堀川・住吉

8　小布施町岩松院蔵書の調査　堀川・住吉

9　宮内庁書陵部蔵漢籍の調査　高橋・堀川・住吉・金・山崎

10　国立歴史民俗博物館蔵古刊本の調査　堀川・住吉

11　大仙寺蔵書調査　堀川・住吉

12　大韓民国国立中央図書館朝鮮総督府図書館旧蔵書の調査　佐々木・堀川

五　書物文化史の研究

1　日本古典籍の形態学的研究　佐々木

2　中国蔵書文化の研究　高橋

3　版木の調査研究　高橋・住吉

4　近世和学・国学者による書物交流の研究　一戸

○研究助成

「陽明文庫所蔵漢籍・準漢籍コレクションの形成に関する研究」本塾学事振興資金　百万円　堀川・高橋・住吉

「ガスパルドヌ文庫等斯道文庫保管東洋学貴重文献公開の為の修復と目録作製」本塾松永記念文化財研究基金　七十万五千円　高橋・堀川・住吉

「一五―一七世紀に於ける絵入本の世界的比較研究の基盤形成」私立大学戦略的研究基盤形成支援事業（分担）二百三十万円　高橋

同　佐々木

「宮内庁書陵部収蔵漢籍の伝来に関する再検討―デジタルアーカイブの構築を目指して―」日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究Ａ）五百六十万円　住吉・高橋・堀川・金

「近世和学の史的展開と文化的実践―一八世紀を中心に―」同（若手研究B）　五十万円　一戸

○センチュリー記念基金

「古筆本家旧蔵資料の整理的調査研究」（五十万円）　小川

○文庫員・研究嘱託の主な研究成果

川上新一郎

斯道文庫蔵『古今和歌集〔長享三年講釈〕』（零本）解題と翻刻（「斯道文庫論集」第四十八輯・平成二十六年二月）　高橋　智

漢籍の書物捜索（『書物の来歴、読者の役割』・慶應義塾大学文学部・二十五年九月）

清・嘉慶年間（一九世紀初頭）刊刻『十三経注疏』の版本について（「藝文研究」第百五号第一分冊・二十五年十二月）

真言宗御室派総本山仁和寺御所蔵　慶長刊本『四書』の研究（「斯道文庫論集」第四十八輯）

明清内府本看過録（『清朝宮廷演劇文化の研究』・勉誠出版・二十六年二月）　佐々木孝浩

家集としての『慕帰絵詞』―巻五第三段の歌会場面存在の意味について―（『中世と物語と絵画』・竹林舎・二十五年五月）

古筆鑑定家の仕事―「顕伝明名録」を中心に―（『辞書・事典の世界』・慶應義塾大学文学部・二十五年十月）

書物としての歴史物語（「國學院雑誌」第百十四巻第十一号・二十五年十一月）

出来の悪い古活字版―慶長元和頃刊『新古今和歌集』の性格をめぐって―（「斯道文庫論集」第四十八輯）　堀川貴司

五山僧に見る中世寺院の初期教育（『富裕と貧困』生活と文化の歴史学3・竹林舎・二十五年五月）

抄物の類型と説話（「伝承文学研究」第六十二号・二十五年六月）

定型としての七言絶句―「詩歌合（文明十五年）」を例に―（「日本文学」第六十二巻第七号・二十五年七月）

文学資料としての詩短冊―三条西実隆とその周辺―（「國學院雑誌」第百十四巻第十一号・二十五年十一月）

伝本一覧および『錦繡段』との関係について―『新選集』『新編集』研究その四―（「斯道文庫論集」第四十八輯）

伝策彦周良撰『詩聯諺解』解題と翻刻（『国文学叢録　論考と資料』・笠間書院・二十六年三月）　住吉朋彦

小布施町立鴻山文庫分類目録（共編・「斯道文庫論集」第四十八輯）

国立歴史民俗博物館蔵五山版目録解題

（「国立歴史民俗博物館研究報告」第百八十六集・二十六年三月）
資料紹介　九条家本『白氏文集』巻十六残簡
（「書陵部紀要」第六十五号・二十六年三月）
合壁影印中日分蔵珍本　分門纂類唐宋時賢千家詩選
（共編・A5判・北京大学出版社・二十六年三月）

一戸　渉

橋本経亮の歌文資料―『丁巳詠草』解題と翻印―
（「上方文藝研究」第一〇号・二十五年六月）
「偽証家」藤貞幹の成立
（「アナホリッシュ国文学」第三号・響文社・二十五年六月）
見ぬ世の他者―秋成門人越智魚臣資料拾遺―
（「国文研ニューズ」第三十四号・二十六年一月）
橋本経亮と真福寺文庫―『尾勢展観目録并抜粋』考―
（「斯道文庫論集」第四十八輯）
荷田春満和歌関係資料集　付『伊勢物語童子問草稿』補遺
（早乙女牧人・中村正明との共著・「近世における前記国学の総合的研究」・國學院大学文学部・二十六年三月）

金　文京

東アジアの西廂記（「図書」二〇一三―四・二十五年四月）
삼국지와 동아시아의 국제관계
（『三国志東夷伝의世界』成均館大学校出版部・二十五年四月）
韓国における漢字・漢文教育の現状
（「中国―社会と文化」第二十八号・二十五年七月）
18세기 일본지식인 조선을 엿보다―萍遇録訳注
（共著・A5判・成均館大学校出版部・二十五年八月）
Towards Comparative Research on “Written Prayers” (Yuanwen/Ganmon) in China and Japan
（「ACTA ASIATICA, BULLETIN OF THE INSTITUTE OF EASTERN CULTURE」第百五号・東方学会・二十五年八月）
福澤諭吉の漢詩18　明治十二年、義塾日々の風景
（「福澤手帳」第百五十九号・二十五年十二月）
高麗時代漢語教科書「朴通事」の成立年代について
（「藝文研究」第百五号第一分冊）
三国志的世界（A5判・広西師範大学出版社・二十六年二月）
山人としての杜甫（「中国文学報」第八十三冊・二十六年二月）
朝鮮燕行使が見た清朝の演劇―東アジアの視点から
（『清朝宮廷演劇文化の研究』）

石川　透

中世の物語と絵画（主編・A5判・竹林舎・二十五年五月）
奈良絵本・絵巻の美　展示解説（主編・A5判・慶應義塾大学絵入り本プロジェクト・二十五年五月）
世界の絵入り本―奈良絵本・絵巻　展示解説（同・二十五年

十一月）

奈良絵本・絵巻―昔話の世界―　展示解説（同・二十六年一月）　津田眞弓

山東京山『小説由井ヶ浜』―合巻における宮城野信夫の敵討ち（「人文科学」第二十八号・二十五年五月）

教養を娯楽化する―『五節供稚童講訳』の挑戦（『浸透する教養―江戸の出版文化という回路』・A5判・勉誠出版・平成二十五年十一月）

山東京伝の黄表紙に見る馬と『仮多手綱忠臣鞍』（「文学」隔月刊 第十五巻・第一号・二十六年一・二月号）　小川剛生

世阿弥の少年期（上）―「不知記」（崇光院宸記）を読み直す（「観世」第八十巻四号・二十五年四月）

足利義尚の私家集蒐集とその伝来について（「和歌文学研究」第百六号・二十五年六月）

伏見院の私家集蒐集とその伝来について（「斯道文庫論集」第四十八輯）

卜部兼好伝批判―「兼好法師」から「吉田兼好」へ（「国語国文学研究」第四十九号・二十六年三月）

Ⅳ　調査出張

平成二十四年四月二十二―二十七日　高知県高岡郡佐川町立青山文庫　住吉朋彦・一戸渉

五月二十六日―六月一日　京都市建仁寺両足院　堀川貴司・住吉・伊藤哲史

六月十九日―二十一日　奈良県天理市天理大学附属天理図書館　川上新一郎

六月三十日―七月一日　千葉県佐倉市国立歴史民俗博物館（科研費）　住吉

七月十六日―十八日　愛知県一宮市博物館　高橋智

七月二十二日―二十三日　奈良県吉野郡吉野町阪本龍門文庫　川上・一戸

七月二十八日―三十日　京都市陽明文庫　堀川・住吉・舘野文昭

七月二十九日―八月二日　京都市仁和寺　高橋

八月二十八日―二十九日　佐賀県鹿島市祐徳稲荷神社（科研費）　堀川

九月三日―五日　奈良県天理市天理大学附属天理図書館・滋賀県大津市叡山文庫・大阪府吹田市関西大学図書館　山崎明

九月十一日―十三日　奈良県天理市天理大学附属天理図書館　川上

十月二十二日―二十五日　岡山県井原市興譲館高等学校　高橋・堀川

十月二十五日―二十七日　広島県三原市御調八幡宮・同尾道市

浄土寺・同尾道市立中央図書館（科研費）　住吉
十一月二十八日―三十日　山形県鶴岡市立図書館　高橋
十二月十五日―二十一日　京都市建仁寺両足院　堀川・住吉・伊藤
二十六年二月四日―六日　京都市龍谷大学大宮図書館・京都府相楽郡精華町国立国会図書館関西館・京都市陽明文庫　堀川・住吉・舘野
二月五日―七日　愛知県一宮市博物館　高橋・伊藤
二月九日―十一日　長野県上高井郡小布施町立図書館　住吉
二月十日―十四日　山口市山口県立文書館・山口県下関市立長府文書館（国文学研究資料館基幹研究）　佐々木孝浩
二月二十二日―二十三日　京都市京都大学人文科学研究所　山本英史
三月十日―十二日　松江市島根大学附属図書館・広島県東広島市広島大学附属図書館（科研費）　佐々木
三月十二日―十三日　岡山市岡山大学附属図書館　舘野
三月十二日―十五日　鳥取市鳥取県立図書館・松江市島根県立図書館　高橋
三月十八日―十九日　奈良県天理市天理大学附属天理図書館（科研費）　佐々木
三月二十四日―二十六日　奈良県吉野郡吉野町阪本龍門文庫　川上
三月二十五日―二十八日　熊本市熊本県立図書館・熊本県人吉市立図書館　高橋

○海　外

平成二十五年八月十一日―十五日　中華人民共和国上海市上海図書館（科研費）　高橋
九月九日―十二日　中華民国台北市台湾大学総図書館（台湾大学文学部日本語文学系プロジェクト）　堀川
九月十六日―十九日　中華人民共和国北京市中国国家図書館・同故宮博物院図書館（戦略的基盤形成事業）　高橋
二十六年一月二十七日―二月一日　ポルトガル共和国リスボン市アジュダ図書館・同エボラ市エボラ図書館（戦略的基盤形成事業）　高橋・佐々木
二月二十三日―二十七日　中華民国台北市故宮博物院図書文献館（東京大学東洋文化研究所共同研究）　住吉
二月二十三日―三月二日　アメリカ合衆国プリンストン市プリンストン大学図書館（戦略的基盤形成事業）　佐々木
二月二十五日―三月一日　中華民国台北市国家図書館・同故宮博物院図書文献館（科研費）　高橋
三月十三日―十七日　中華人民共和国北京市中国国家図書館（科研費）　住吉

その他　お茶の水図書館　宮内庁書陵部　國學院大學図書館
国文学研究資料館　国立公文書館　国立国会図書館　静嘉堂文庫　大東急記念文庫　東京学芸大学附属図書館　東京国立博物館　東京大学史料編纂所　東京大学総合図書館　東京大学東洋文化研究所　東京都立中央図書館　東洋文庫　東洋大学附属図書館　前田育徳会尊経閣文庫　無窮会図書館　早稲田大学中央図書館

Ⅴ　斯道文庫講座

○斯道文庫書誌学講座（大学院）

Ⅰ（春学期）Ⅱ（秋学期）（国文学）　川上新一郎
室町期以前成立の歌書並びに注釈書の検討と整理

Ⅲ（春学期）Ⅳ（秋学期）（漢籍）　高橋　智
漢籍古籍整理の実修

Ⅴ（春学期）Ⅵ（秋学期）（基礎）　堀川貴司
日本の版本

（以上、各2単位）

○斯道文庫設置講座（学部）

書物と文化Ⅰ（春学期）　佐々木孝浩
日本の書物：その歴史と種類を学ぶ

書物と文化Ⅱ（秋学期）　佐々木
日本の書物：情報伝達媒体としての役割

書物文化史研究Ⅰ（春学期）　住吉朋彦
日本の出版文化をたどる―奈良平安から幕末まで―

書物文化史研究Ⅱ（秋学期）　一戸　渉
日本古典学の基盤としての書誌学

（以上、各2単位）

Ⅵ　講演会・シンポジウム

○斯道文庫講演会（第二十六回）
二十五年十一月十五日（金）　於北館ホール
講師　センチュリーミュージアム館長　神崎　充晴　氏
演題　懐紙　書式の変遷と書流

Ⅶ　展　示　会

○センチュリー文化財団寄託品展覧会
「和歌のキャンバス　懐紙にしたためられた歌」（共催：慶應義塾大学アート・センター、慶應義塾図書館）
会場　三田キャンパス図書館展示室・南別館アート・スペース
期間　二十五年十月二十九日より十一月二十八日まで

Ⅷ　図　書

平成二十五年度図書増加冊数　七六一冊
内寄贈書　一二八冊
平成二十五年度逐次刊行物増加数　一種
平成二十六年三月末日現在累計蔵書数　一二二、三二四冊
他に寄託図書　約三六、七〇〇冊
寄託美術品　センチュリー文化財団コレクション

（文庫約一万五千冊を含む）　一、七四〇点

この他に本年度御厚情をお寄せ頂いた主な寄贈者（逐次刊行物を除く）の方々の芳名を左に録し、深甚の謝意を表する（敬称略）。

朝日町歴史博物館　足利市立美術館　勉誠出版　仏教美術研究上野記念財団助成研究会　永青文庫　五島美術館　橋本秀美　広島県立歴史博物館　石川県立歴史博物館　イフォ・スミッツ　梶浦晉　金沢市立玉川図書館　菅茶山記念館　慶應義塾大学言語文化研究所　皇學館大学研究開発推進センター神道研究所　皇學館大學神道研究所　國學院大學研究323開発推進機構　国立台湾大学図書館　国立歴史民俗博物館　京都大学人文科学研究所　九州国立博物館　永井一彰　中島圭一　中西直樹　中尾書店　西尾市岩瀬文庫　二松學舎大學日本漢文教育研究プログラム　盧京姫　野元晋　ノートルダム清心女子大学生活文化研究所　尾道市立図書館　大阪大学大学院文学研究科共生文明論講座　堤一昭研究室　北京大学出版社　佐賀県立図書館　佐藤道生　関口一美　島根県立図書館　武田科学振興財団　天理図書館　東京大学史料編纂所画像史料解析センター　東京大学東洋文化研究所附属東洋学研究情報センター　東京国立博物館　東洋文庫　早稲田大学図書館特別資料室　吉田篤志　財前謙

Ⅸ　文献複写

本年度も公私の図書館・文庫所蔵本についてマイクロフィルム等による副本の作製を行った。（累積の未整理分の登録数も計上し、本年度撮影の所蔵機関以外の複写物も含まれる。）

平成二十五年度増加数

百呎ネガフィルム	三三リール
D・Dフィルム	四四リール
同　ポジフィルム	三リール
電子媒体（DVD―R）	二三枚
紙焼写真・電子複写	八五冊

平成二十六年三月末日現在累計

百呎ネガフィルム	二、〇五〇リール
同　D・Dフィルム	一、四二六リール
同　ポジフィルム	四、三三四リール
電子媒体（DVD―R）	九二枚
紙焼写真・電子複写	八、一一九冊
同（未装丁）	約六〇〇〇枚

以上の複写は本文庫の研究事業計画に賛意を表された所蔵者各位の御厚意によるものである。芳名を録して、深甚の謝意を表する。

鹿児島大学附属図書館殿　建仁寺両足院殿　陽明文庫殿

X 見学者

モスクワ市教育大学ウラドゥリーナ・フェディアニーナ　宮崎県清武町合併特例区使節団三十四名　早稲田大学大学院生十名　学習院大学大学院生八名　日本女子大学大学院生四名　鶴見大学国際インターンシップ研修プログラム参加者三十四名　フー・シュアン大学トラン・ファン・クェン他一名　山口大学何暁毅他一名（敬称略）

XI 刊行事業

一、斯道文庫論集　第四十八輯　A5判三七一頁　二十六年二月二十八日発行

既刊図書一覧

斯道文庫書誌叢刊

江戸時代 書林出版書籍目録集成四巻　二万円

室町時代物語類現存本簡明目録　一万五千円

○コルディエ文庫分類目録　二千円

大阪府立 岸和田高等学校和漢書目録

○慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫収蔵 マイクロフィルム等目録初輯　七千円

○慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫 貴重書蒐選 図録解題　八千円

◇古今集注釈書伝本書目　三万円

○慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫蔵 浜野文庫目録―附善本略解題　二万円

斯道文庫古典叢刊

○四部合戦状本平家物語　二万円

○百二十句本平家物語　一万五千円

大かうさまくんきのうち

諸本対照十七条憲法訓読並校異

○未刊影印橘守部著作集十巻　各巻七千～一万円（一部品切）

○慶應義塾大学図書館蔵 小津家古筆切集影　三千六百八十九円

◇中世聖徳太子伝集成五巻　九万八千円

○阿部隆一遺稿集四巻　各巻九千～二万円（一部品切）

○斯道文庫三十年略史　三千五百円

◇図説 書誌学 ―古典籍を学ぶ　三千五百円

（○印は汲古書院販売　◇印は勉誠出版販売　税別）